



2022年5月13日

各 位

会 社 名 T D S E 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 東 垣 直 樹  
(コード番号:7046 東証グロース)  
問 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員 専 務 浦 川 健  
(TEL.03-6383-3261)

**代表取締役の異動を含む役員的人事及び特別功労金の贈呈・同決議に伴う特別損失の発生に関するお知らせ**

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり役員的人事を内定いたしました。また、任期満了により退任する代表取締役会長の城谷直彦氏に対し、特別功労金の贈呈を決議いたしました。これに伴い、2023年3月期決算におきまして、特別功労金を特別損失として計上することになりましたのでお知らせいたします。なお、本件につきましては、2022年6月20日開催予定の第9期定時株主総会において正式に決定される予定です。

記

1. 人事

(1) 取締役候補

氏 名	現役職名
東垣 直樹	代表取締役社長 (重任)
浦川 健	取 締 役 (重任)
池野 成一	取 締 役 (重任)
宮本 竜哉	監査役 (社外) (新任)

※宮本竜哉氏は、社外取締役候補です。

(2) 監査役候補

氏 名	現役職名
桜井 えり子	内部監査室長 (新任)
徳賀 芳弘	監査役 (社外) (重任)
城谷 佳佑	— (新任)

※徳賀芳弘氏、城谷佳佑氏は、社外監査役候補です。

(3) 退任予定の取締役・監査役及び役職

氏 名	現役職名
城谷 直彦	代表取締役会長
唯野 安志	取締役 (社外)
花畑 彦子郎	監査役 (社外)
宮本 竜哉	監査役 (社外)

※城谷直彦氏は、エグゼクティブアドバイザーに就任予定です。

※宮本竜哉氏は、取締役 (社外) に就任予定です。

2. 新任予定取締役・監査役の略歴

(1) 新任予定取締役 (社外)

氏 名 : 宮本 竜哉

生年月日 : 1964年6月7日

(略歴)

略 歴	
1991年4月	日本ジョンソン・アンド・ヒギンズ(株)(現 マーシュジャパン(株))入社
2001年4月	筑波大学ビジネス科学研究科非常勤講師就任
2001年10月	KPMGビジネスアシュアランス(現 有限責任あずさ監査法人)入社
2004年8月	日本オラクル(株)入社
2007年7月	(株)イエルバ・プエナ代表取締役
2015年9月	立教大学経営学部兼任講師就任(現任)
2016年12月	当社監査役(現任)
2019年1月	(株)イエルバ・プエナ代表取締役(現任)

※宮本竜哉氏は、本定時株主総会で選任議案が承認可決された場合、会社法2条第15号に規定された当社の社外取締役就任に就任する予定です。また、当社は、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として、同取引所に同氏を届け出る予定です。なお、同氏と当社との間に特別な利害関係はありません。

(選任理由)

宮本竜哉氏は、略歴に記載のとおり、経営等に係る豊富な経験と高い見識を有しております。このため、当社の企業統治への貢献と経営全般における助言を頂けるものと判断し、社外取締役候補者とするものであります。

(2) 新任予定監査役

氏名：桜井 えり子

生年月日：1964年3月29日

(略歴)

略 歴	
1986年4月	太田昭和監査法人(現 EY新日本有限責任監査法人)入所
1990年7月	和光堂(株)入社
1993年7月	尾台会計事務所入所
1999年12月	(株)テクノスジャパン入社
2013年4月	同社内部監査室
2016年7月	当社入社 管理グループ
2017年1月	当社内部監査室長(現任)

(選任理由)

桜井えり子氏は、略歴に記載のとおり、公認会計士として監査法人及びシステム会社での勤務の経歴を有しており、職務を適切に遂行していただけるものと判断し、監査役候補者とするものであります。

(3) 新任予定監査役(社外)

氏名：城谷 佳佑

生年月日：1984年5月4日

(略歴)

略 歴	
2007年4月	東洋ビジネスエンジニアリング(株)(現 ビジネスエンジニアリング(株))入社
2019年2月	EY新日本有限責任監査法人入社
2021年9月	税理士法人お茶の水税経入社 社員税理士(現任)

※城谷佳佑氏は、本定時株主総会で選任議案が承認可決された場合、会社法2条第16号に規定された当社の社外監査役に就任する予定です。なお、同氏と当社との間に特別な利害関係はありません。

(選任理由)

城谷佳佑氏は、略歴に記載のとおり、システム会社及び公認会計士として監査法人での勤務の経歴のほか、税理士登録を行っており、その専門的な見識を経営に活かして頂けるものと判断し、社外監査役候補者とするものであります。なお、同氏は直接会社経営に関与された経験はありませんが、上記の理由により社外監査役として職務を適切に遂行していただけるものと判断しております。

3. 特別功労金の贈呈・2022年度業績見通しの特別損失の計上

城谷直彦氏は、2013年10月の創業以来、当社の代表取締役社長及び会長として経営を担い、創業5年後の2018年12月には東証マザーズ市場(現グロース市場)への上場を果たすなど、着実に事業を成長させ、現在の当社の事業基盤を築き上げてきました。

つきましては、その在任中の功労に報いるため、その貢献度に鑑み特別功労金として40百万円を贈呈することを、2022年6月20日開催予定の第9期定時株主総会に諮ることといたしました。

なお、2022年6月20日開催予定の第9期定時株主総会において承認を受けることを前提に、特別功労金全額を2023年3月期決算に特別損失として計上することとしており、業績見通しに反映させております。

以 上